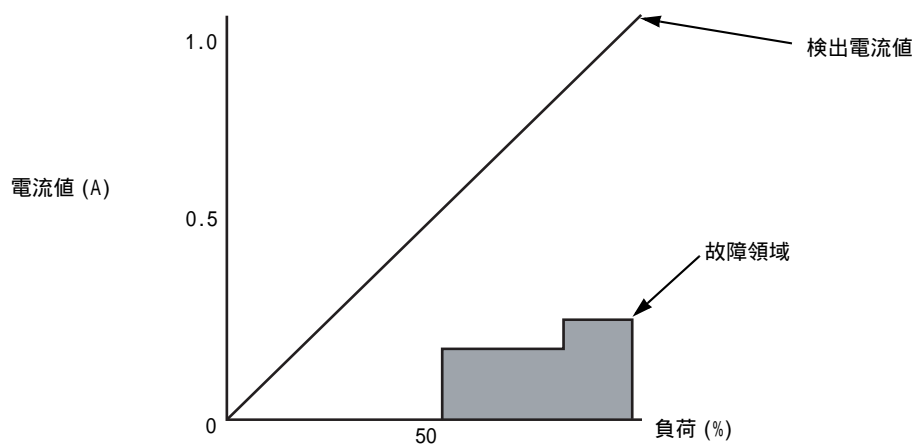
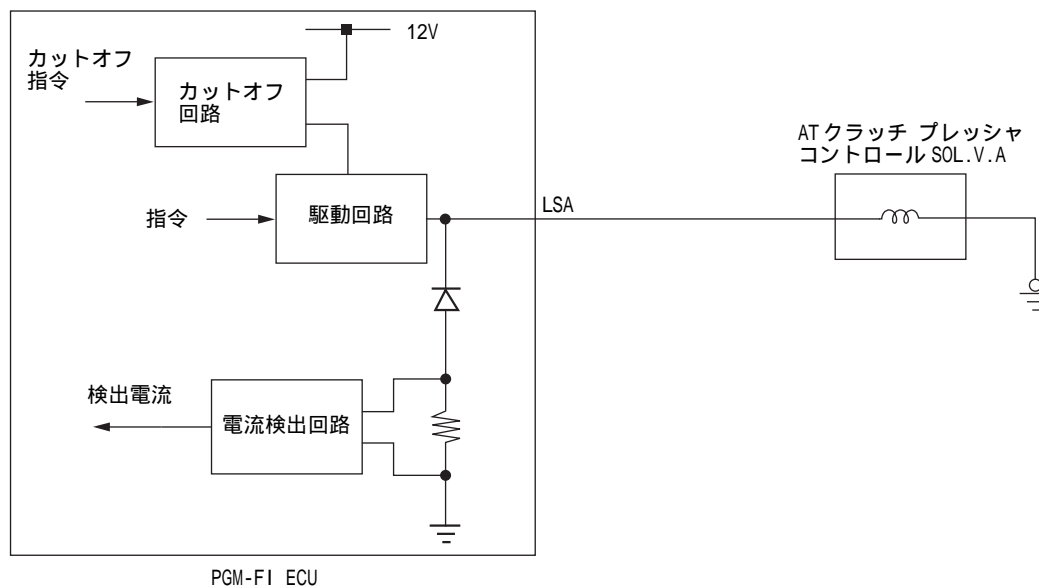


DTC 解説

DTC P0962: クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V.A 短絡または断線 (AT システム)

検知原理解説



AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V. は、油圧回路内の油圧の制御を行う。
AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V. 内のスプールは、PGM-FI ECU により電流値に変換されたデューティ（負荷）出力に応じてバルブを押す。結果、スプールに押されたバルブは、電流値に比例した油圧を開放する。
PGM-FI ECU は、AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V. のリニア ソレノイドに流れる電流を測定し、デューティ出力の指令電流と比較した結果の差分をフィードバック制御している。
故障は断線、短絡あるいは一時的な断線、短絡により発生する。
デューティ出力指令電流に対し、測定電流値が所定値内に収まらない場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

DTC 解説

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

| | |
|-------------------|---------------------------------------|
| 検知頻度 | 常時 |
| (当該 DTC の) 検知順序 | なし |
| 検知所要時間 | 1 秒間以上 |
| 検知手法種別 | 1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯、D 表示灯：点滅 |
| OBD ステータス | 正常判定、故障判定、未完了 |

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

| 条件項目 | 下限 | 上限 |
|-----------------------|-------------------------------|----|
| バッテリー電圧 [バッテリー電圧] | 11V | |
| 当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC | P0963、P0970、P0971、P0973、P0974 | |

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

PGM-FI ECU からの負荷に応じた指令電流に対し、測定された電流が次の状態で 1 秒間以上継続した場合。

| 負荷 (%) | 測定された電流値 (A) |
|---------|--------------|
| 56.5-89 | 0.19 未満 |
| 89 超過 | 0.27 未満 |

推定故障部位

- ・ PGM-FI ECU と AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V.A 間コード (LSA ライン) の地絡
- ・ PGM-FI ECU と AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V.A 間コード (LSA ライン) の断線 (カブラ外れ、もしくは緩みを含む)
- ・ AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V.A 内部回路の短絡
- ・ AT クラッチ プレッシュャ コントロール SOL.V.A 内部回路の断線
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト方法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

エンジンを始動し停止状態で 1 秒間以上待機する。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。